平成29年度 第1回佐賀県交通渋滞対策協議会

議事概要

- 1. 日 時 平成29年8月4日(金) 13:30~15:00
- 2. 場所佐賀国道事務所 4F会議室
- 3. 議事
 - (1) これまでの検討経緯について
 - (2) 交通状況のモニタリングについて
 - (3) 主要渋滞箇所の対策検討について
 - (4) 観光渋滞対策について
 - (5) 次回協議会に向けた検討について

4. 議事要旨

- ●主要渋滞箇所7箇所について、解除の了承を得た。
- ●今後の渋滞箇所の対策検討の考え方について、了解を得た。
- ●佐賀市街エリアの効果的なソフト施策について、引き続き検討を進めることとした。

以上

平成29年度 第1回 佐賀県交通渋滞対策協議会

目次

0.	本日	の報告	事項	・議事に	内容
$\mathbf{-}$	777	~ <i>T</i> TIA I		H266 - 3 - 1	3 🗀

- 1. これまでの検討経緯
- 2. 交通状況のモニタリング
- 3. 主要渋滞箇所の対策検討
- 4. 観光渋滞対策の検討
- 5. 次回協議会に向けた検討項目

• • • • • • • •	1
• • • • • • • •	2
• • • • • • • •	6
	00

····· 20 ···· 29

..... 31

0. 本日の報告事項・議事内容

- 1. これまでの検討経緯について
- 2. 交通状況のモニタリング

主要渋滞箇所の対策事業の報告

対策済箇所における解除の提案

最新データによるモニタリング結果の報告

本日のポイント

ポイント1

対策済箇所の解除について

3. 主要渋滞箇所の対策検討

今後の渋滞対策検討の考え方の報告

トラック・バス等の利用者団体と連携した渋滞対策の報告

ピンポイント渋滞対策の検討状況の報告

新たなソフト施策の提案

- 4. 観光渋滞対策の検討状況
- 5. 次回協議会に向けた検討項目

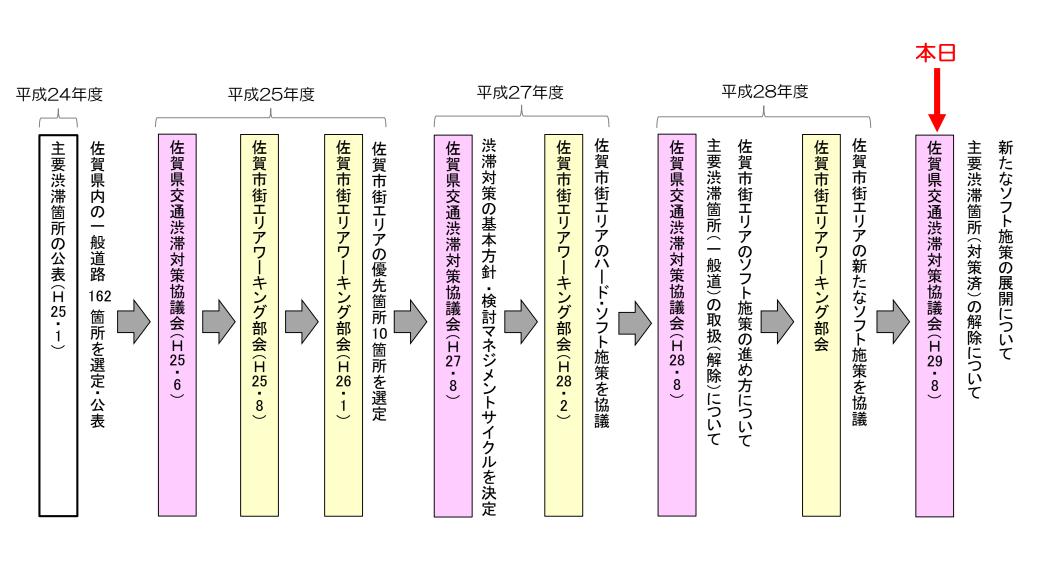
ポイント2

ピンポイント渋滞対策について

ポイント3

新たなソフト施策の展開について

(1)これまでの経緯

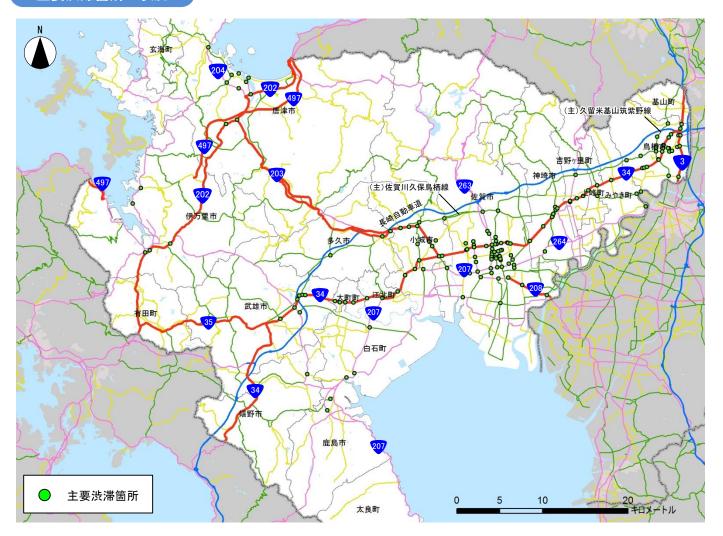


1. これまでの検討経緯

(2)主要渋滞箇所の選定結果

- 〇佐賀県内の主要渋滞箇所は、平成25年1月に、162箇所を選定・公表。
- 〇県内の主要渋滞箇所の約4割が佐賀市に集中。

主要渋滞箇所の状況



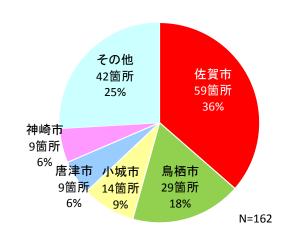
佐賀県内の主要渋滞箇所(一般道)

主要渋滞	集約区間数	箇所数
箇所数	35区間	85箇所
162箇所	(77箇所)	00回川

箇所:単独で主要渋滞箇所を形成

区間: 交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

主要渋滞箇所の市町別内訳



1. これまでの検討経緯

(3)佐賀県内全体における渋滞対策の基本方針(H28.8 渋滞協資料抜粋)

| 課題 | 佐賀市街地を中心に、物流・交通拠点が集積する鳥栖市、伊万里市、唐津市や福岡都市圏との都市間交通が多い。

基本方針

地域高規格道整備や現道拡幅による交通容量の拡大を図るとともに、交差点改良など局所的な対策やソフト施策による渋滞軽減への取組みを検証していく。

これらを結ぶ主要幹線道路では、交通容量不足が生じており、佐賀市には県内主要渋滞箇所の約4割が集中している。

路線別の交通量と混雑度



県平均75百台/日(0.77)

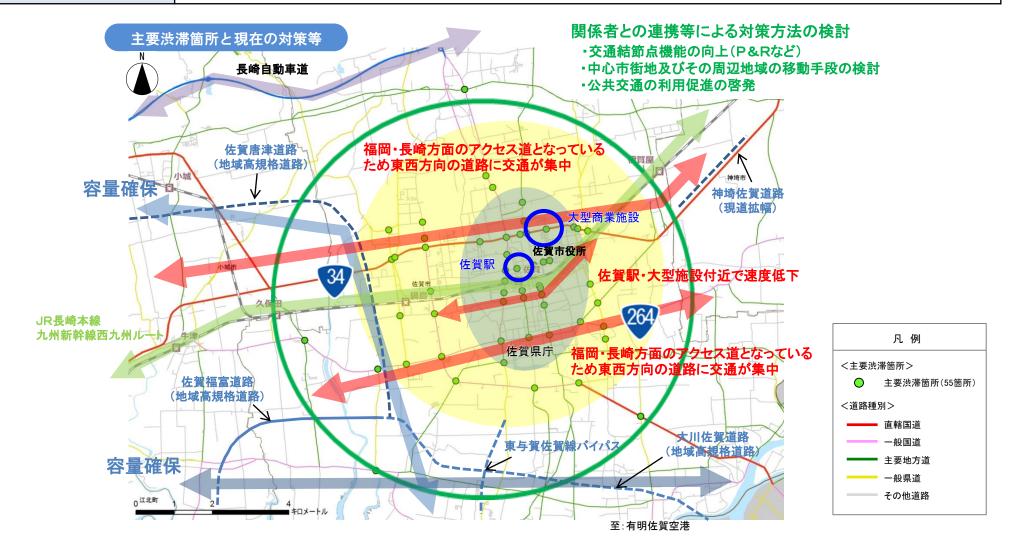
※高速道路、地域高規格道路を除く 資料: H22道路交通センサス



1. これまでの検討経緯

(4)佐賀市街エリアにおける渋滞対策の基本方針(H28.8 渋滞協資料抜粋)

課題	佐賀市街地は、県内交通の要衝となっており、国道34号やJR佐賀駅周辺及び大型商業施設付近の県道市道において 20km/h以下の速度低下区間が交差して発生している。
基本方針	佐賀唐津道路・大川佐賀道路及び東与賀佐賀線バイパス等による交通容量の拡大、関連事業との連携、P&R等のソフト 施策等について検証していく。



(1)最新データによるモニタリング結果(主要渋滞箇所162箇所を点検)

- 〇モニタリングの結果、対策済箇所7箇所、未対策箇所の10箇所で20km/h以上を確認。
- Oこれらの各箇所について、現地にて混雑状況を確認。 ⇒ 次頁以降に各箇所の解除判断を提示



▼主要渋滞箇所(一般道)の選定基準

曜日·時間帯	選定基準
平日朝(7時~9時)	平均速度20km/h未満
平日 夕 (17~19時)	※いずれか一方向でも
休日 昼 (7時~19時)	該当する箇所

▼主要渋滞箇所(一般道)のモニタリング結果

主要渋滞	選定基準非該当箇所数			
箇所数	計	対策済	未対策	
162箇所	17箇所	7箇所	10箇所	

赤字: 20km/h以下

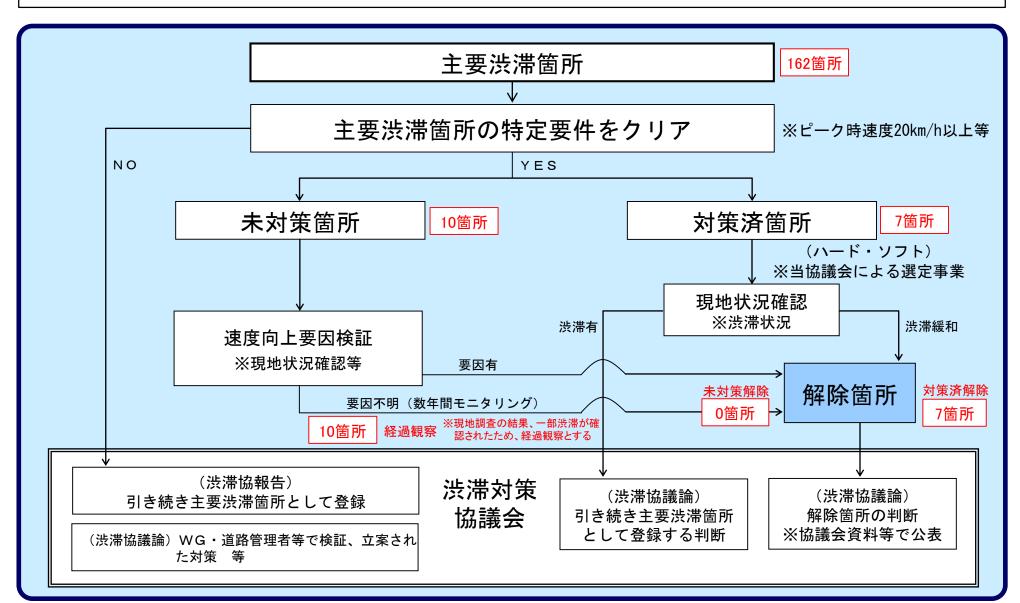
選定基準非該当箇所の一覧

※最新データ期間:平成28年3月~平成29年2月 (選定時データ期間:平成24年4月~平成24年8月)

			\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		. ,,,,	.,,
区間No	箇所No	路線名	交差点名	最低: 選定時	速度 今回	対策の有無
	28	一般国道34号	江北町上惣	13.2	20.9	
	29	一般国道34号	牛津町砥川新宿	15.5	28.1	
	30	一般国道34号	前満江	16.0	25.9	
	48	一般国道34 号	苔野	15.5	24.9	対策済
	39	一般国道444 号	嘉瀬新町	18.8	24.8	
	84	一般国道203号	川原橋	19.0	27.6	
	85	一般国道202号	唐津市千々賀	13.3	34.9	
	5	一般国道34号	兵庫町西渕東	15.8	32.0	
	17	一般国道203 号	晴田橋	13.3	25.3	
18		一般国道34号	久本	16.1	25.2	
	23	一般国道34号	下潟	10.8	30.4	
	45	一般国道34号	神埼橋西	12.7	24.6	± ++ #=
	61	一般国道3号	高田町北	16.1	25.3	未対策
	62	一般国道264 号	地蔵橋	14.9	21.8	
	68	一般国道498号	牛間田新道	15.6	24.5	
	71	一般国道207 号	仮)深浦	13.8	20.4	
	82	一般国道204号	長谷	19.4	22.6	

(2)今後の主要渋滞箇所(一般道)の取扱(解除)について (H28.8 渋滞協資料抜粋)

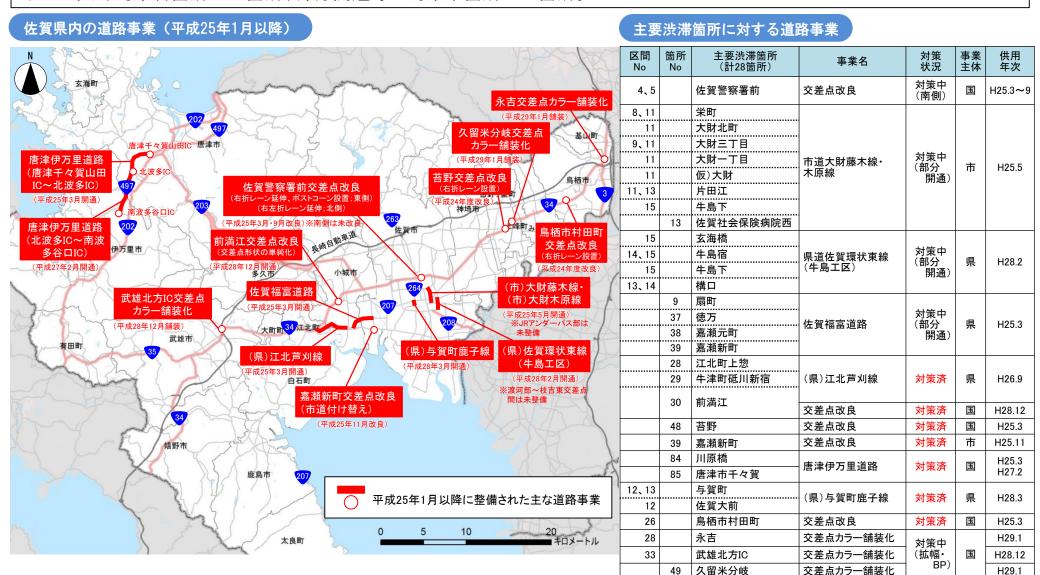
・主要渋滞箇所の解除については、最新のデータや現地状況等を確認し、各箇所毎に協議会で判断して解除を行う。



(3)主要渋滞箇所の対策事業(平成25年1月以降)

〇佐賀県内では、平成25年1月の主要渋滞箇所の選定以降、14事業を実施し、28箇所の主要渋滞箇所に対応。

〇このうち、対策済箇所は10箇所、部分開通等の対策中箇所が18箇所。



(4)解除判断結果

- 〇モニタリングの結果、対策済箇所7箇所が主要渋滞箇所の特定要件をクリア。
- 〇未対策箇所10箇所は、現地調査の結果、一部渋滞が確認されたため、経過観察とする。
 - ⇒7箇所を主要渋滞箇所の解除箇所として提案。

主要渋滞箇所の解除箇所一覧

赤字:20km/h以下

対策の	区間	箇所	路線名	交差点名	選定問	時平均速度([H24.4~8]			後平均速度(128.3~H29.		事業名	解除判断
有無	No	No			平日朝	平日夕	休日昼	平日朝	平日夕	休日昼	すべて20km/h以上	
		28	一般国道34 号	江北町上惣	13.2	15.0	17.3	20.9	21.7	23.1	(県)江北芦刈線	
		29	一般国道34 号	牛津町砥川新宿	15.5	16.9	16.7	28.1	29.8	35.0	(県)江北芦刈線	
		30	一般国道34 号	前満江	19.0	14.6	15.4	27.8	25.9	29.3	交差点改良	
		48	一般国道34 号	苔野	15.5	15.8	18.9	24.9	25.9	28.3	交差点改良	解除
対策済		39	一般国道444号	嘉瀬新町	18.8	22.5	17.0	24.8	35.3	35.8	佐賀福富道路	
刈束湃		84	一般国道203号	川原橋	19.0	23.3	23.8	27.6	32.3	33.6	唐津伊万里道路	
		85	一般国道202号	唐津市千々賀	21.9	19.4	13.3	35.0	34.9	37.5	唐津伊万里道路	
	12、13		一般国道207 号	与賀町	7.9	7.3	10.7	10.0	9.9	13.9	(県)与賀町鹿子線	
	12		(主)西与賀佐賀線	佐賀大前	8.9	9.2	9.0	20.4	15.6	21.8	(県)与賀町鹿子線	経過観察
	26		一般国道34号	鳥栖市村田町	9.1	17.4	19.6	13.4	21.8	28.1	交差点改良	

解除箇所の位置図



▼主要渋滞箇所(一般道)の特定要件

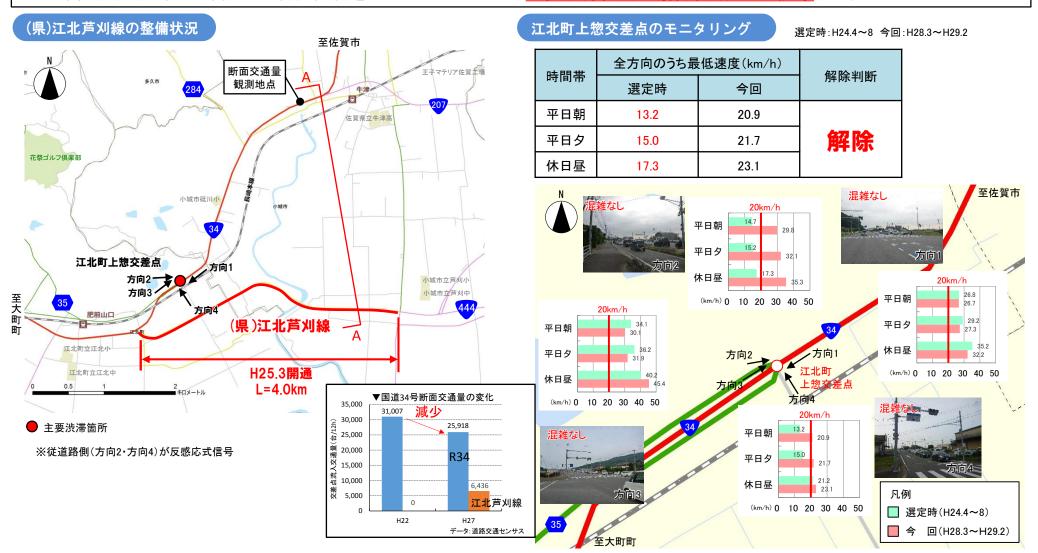
曜日・時間帯	特定要件
平日朝(7時~9時)	平均速度20km/h以上
平日 夕 (17~19時)	平均速度20km/h以上 ※全方向が該当する
休日 昼 (7時~19時)	箇所

⇒ 計7箇所を解除提案

(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

①江北町上惣交差点(江北町)

- 〇平成25年3月の(県)江北芦刈線(L=4.0km)の開通により、並行する国道34号から(県)江北芦刈線へ交通が転換。
- 〇対策実施後、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしているため、主要渋滞箇所の解除箇所として提案する。



(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

②牛津町砥川新宿交差点(小城市)

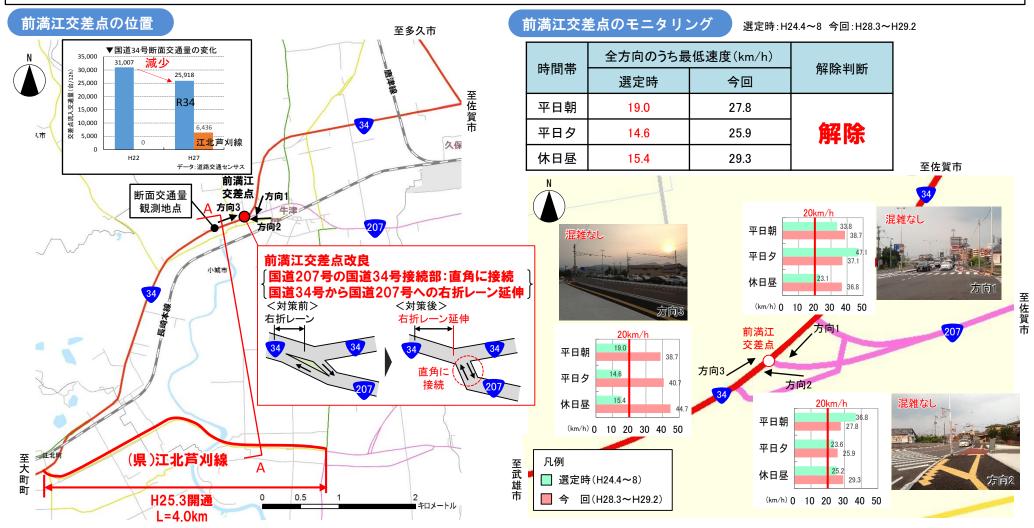
- 〇平成25年3月の(県)江北芦刈線(L=4.0km)の開通により、並行する国道34号から(県)江北芦刈線へ交通が転換。
- 〇対策実施後、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしているため、主要渋滞箇所の解除箇所として提案する。



(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

③前満江交差点(小城市)

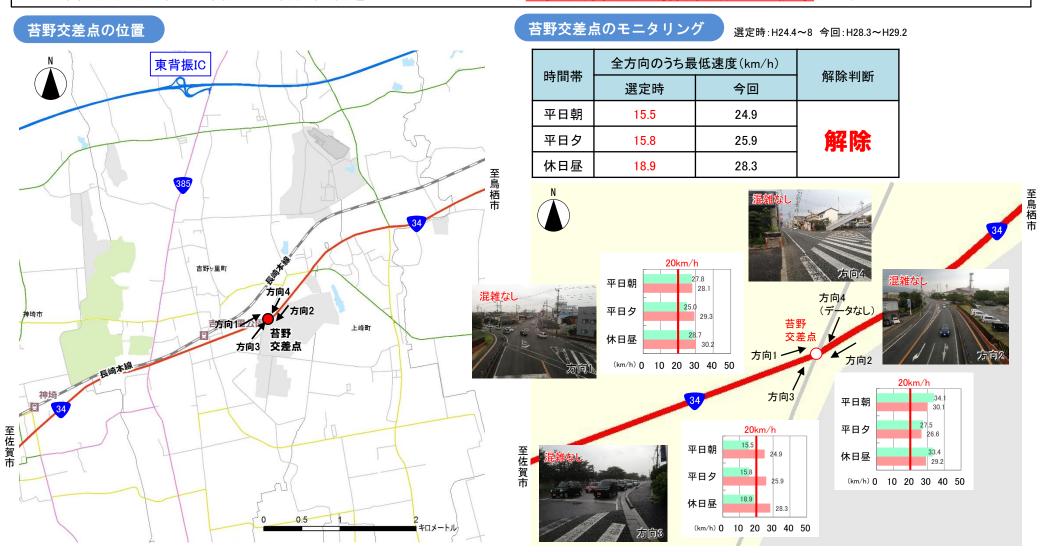
- 〇平成25年3月の(県)江北芦刈線(L=4.0km)の開通により、並行する国道34号から(県)江北芦刈線へ交通が転換。
- 〇平成28年12月には、前満江交差点で<u>交差点改良(国道207号接続部:直角に接続、西方向の右折レーン延伸)を実施</u>。
- 〇対策実施後、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしているため、<u>主要渋滞箇所の解除箇所として提案</u>する。



(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

④苔野交差点(吉野ヶ里町)

- ○苔野交差点では、平成24年度に交差点改良(国道34号の両方向に右折レーン設置)を実施。
- 〇対策実施後、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしているため、<u>主要渋滞箇所の解除箇所として提案</u>する。

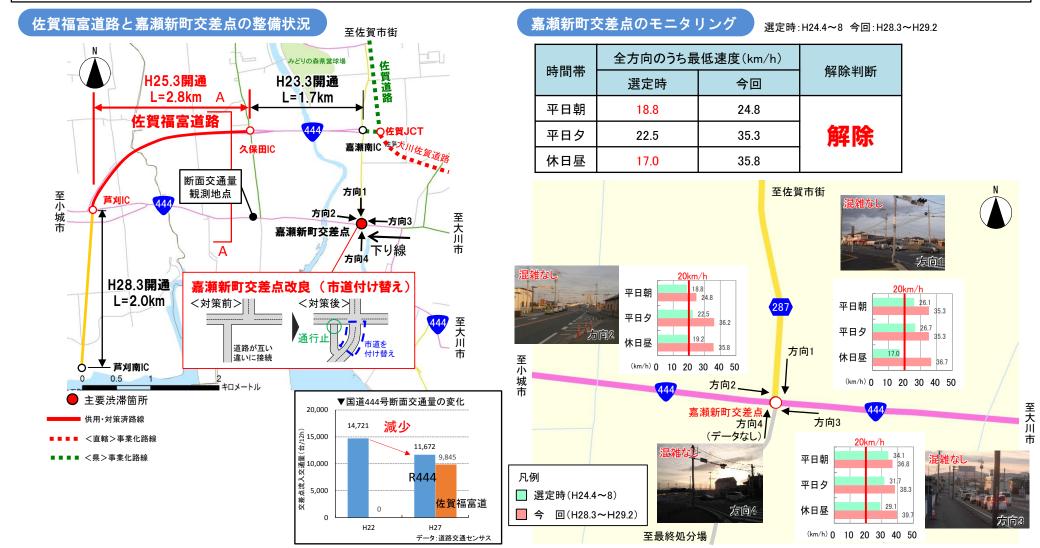


(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

⑤嘉瀬新町交差点(佐賀市)

〇平成25年5月の佐賀福富道路部分開通により、国道444号から交通が転換。同年11月には嘉瀬新町交差点の<u>市道を付け替え</u>。

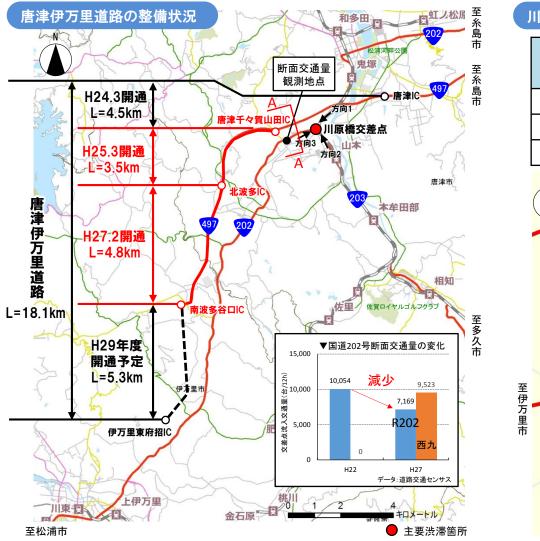
〇対策実施後、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしているため、<u>主要渋滞箇所の解除箇所として提案</u>する。



(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

⑥川原橋交差点(唐津市)

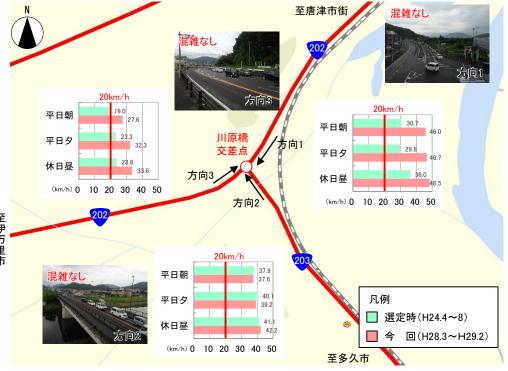
- 〇平成25年3月·平成27年2月の唐津伊万里道路(唐津千々賀山田~南波多谷口)の開通により、<u>国道202号から交通転換</u>。
- 〇対策実施後、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしているため、主要渋滞箇所の解除候補として提案する。



川原橋交差点のモニタリング

選定時: H24.4~8 今回: H28.3~H29.2

n+ 88 W	全方向のうち最	A7 B人 小山 Nrt	
時間帯	選定時	今回	解除判断
平日朝	19.0	27.6	
平日夕	23.3	32.3	解除
休日昼	23.8	33.6	

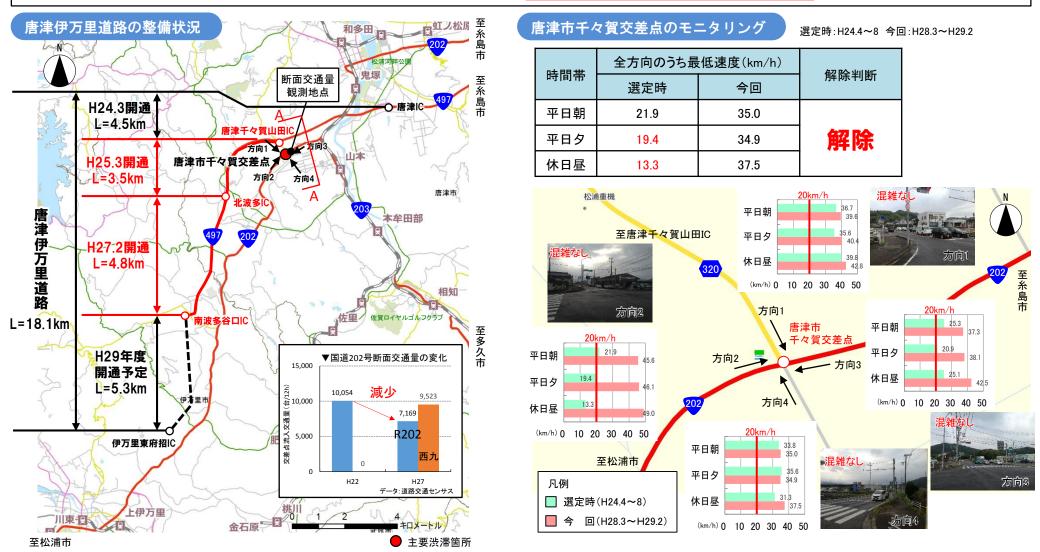


(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

⑦唐津市千々賀交差点(唐津市)

- 〇平成25年3月·平成27年2月の唐津伊万里道路(唐津千々賀山田~南波多谷口)の開通により、<mark>国道202号から交通転換</mark>。
- 〇対策実施後、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしているため、

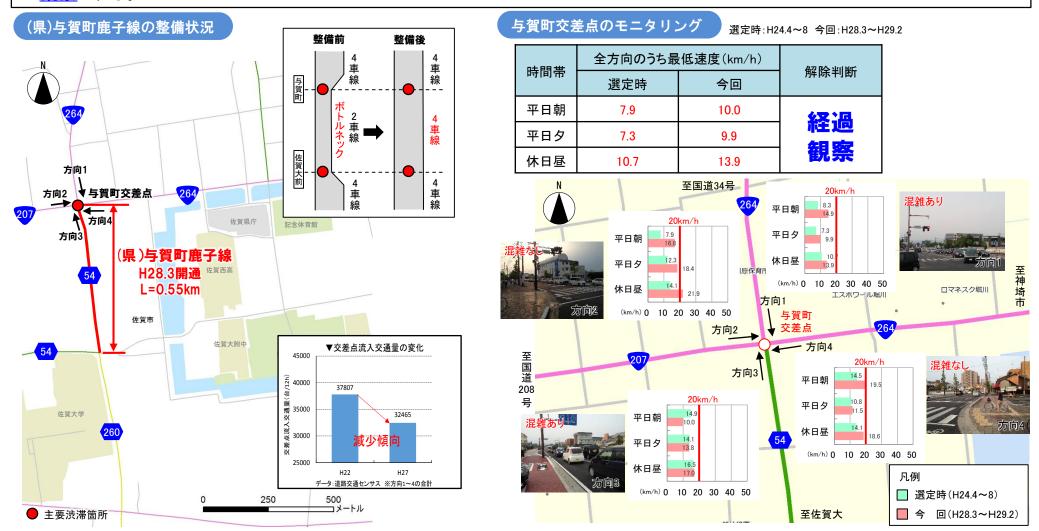
 主要渋滞箇所の解除候補として提案する。



(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

⑧与賀町交差点(佐賀市)

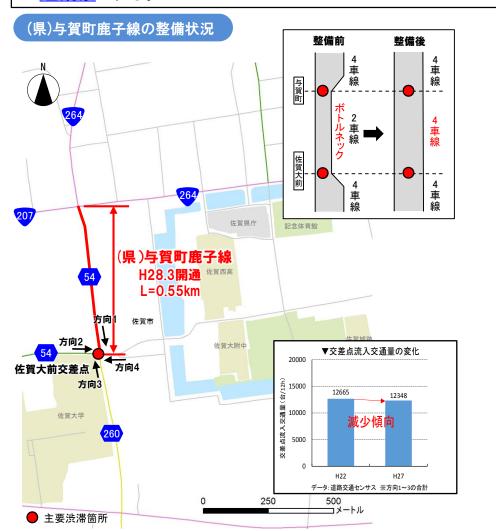
- 〇(県)与賀町鹿子線は、平成28年3月に4車線拡幅が開通。
- 〇対策実施後も、現地では南北方向の青時間不足による混雑が確認され、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしないため、<mark>経過</mark> 観察とする。



(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

⑨佐賀大前交差点(佐賀市)

- 〇(県)与賀町鹿子線は、平成28年3月に4車線拡幅が開通。
- ○対策実施後も、現地では東側市道からの流入交通による混雑が確認され、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしないため、<u>経</u> 過観察とする。



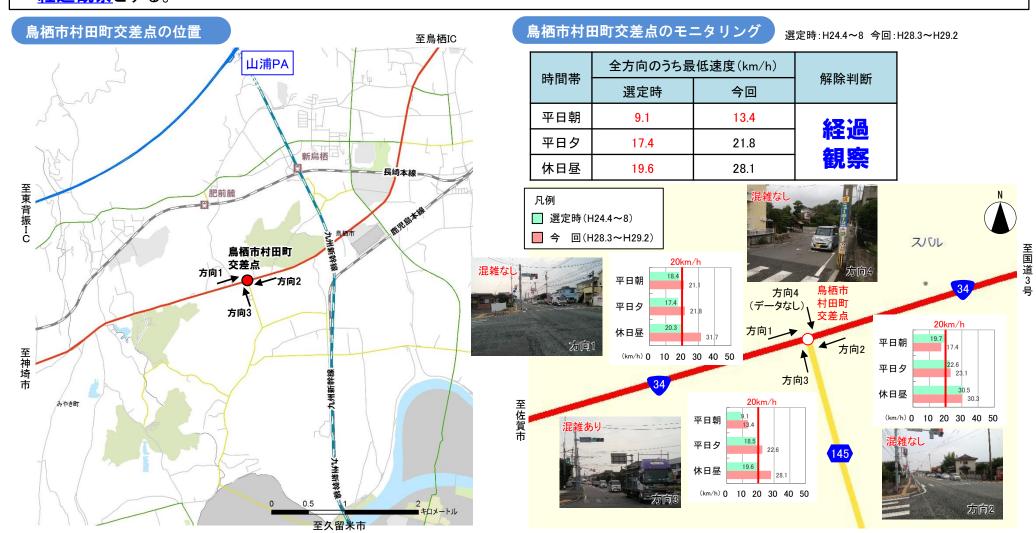
佐賀大前交差点のモニタリング 選定時: H24.4~8 今回: H28.3~H29.2 全方向のうち最低速度(km/h) 時間帯 解除判断 選定時 今回 平日朝 8.9 20.4 経過 平日夕 9.2 15.6 観察 休日昼 90 21.8



(5)主要渋滞箇所解除の提案(対策済箇所)

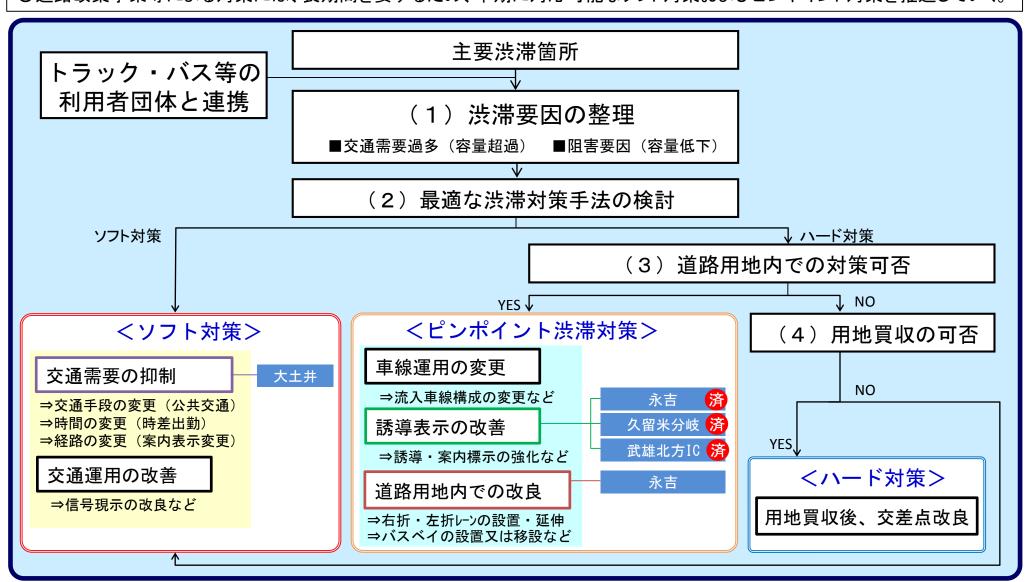
⑩鳥栖市村田町交差点(鳥栖市)

- 〇鳥栖市村田町交差点では、平成24年度に<u>交差点改良(国道34号の両方向に右折レーン設置)を実施</u>。
- 〇対策実施後も、現地では県道145号線からの流入交通による混雑が確認され、主要渋滞箇所の特定要件をクリアしないため、 経過観察とする。



(1)今後の渋滞対策検討の考え方について(佐賀県全体の渋滞対策の基本方針に基づく(P.4))

- 〇佐賀県内の主要渋滞箇所は、佐賀県全体の渋滞対策の基本方針に基づき、対策メニューの検討を行っていく。
- ○道路改築事業等による対策には、長期間を要するため、早期に対応可能なソフト対策およびピンポイント対策を推進していく。



(2)トラック・バス等の利用者団体と連携した渋滞対策

〇人・物の輸送の効率化を図るため、渋滞対策協議会と<u>トラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策</u> 箇所を特定した上で、即効性のある渋滞対策を実施。

渋滞対策協議会における議論 ・最新交通データによる渋滞状況検証 ・交通状況に対する専門的見地からの検証 モニタリング等による検証 地域の主要渋滞箇所の特定・見直し トラックやバス等 利用者団体と連携 ソフト・ハードを含めた対策の検討・実施 ・地域の課題を共有することで道路管理者と 道路利用者間での議論を促進 ・円滑な渋滞対策の立案・実施を実現



<トラックが渋滞に巻き込まれている状況>



<バスが渋滞に巻き込まれている状況>

平成29年度は中部・中国ブロックの11箇所で対策を実施

(3)大土井交差点の渋滞対策の検討(案)

■渋滞の要因と対策

- ○国道202号大土井交差点は、朝は西方向、夕方は東方向に向かう交通が多く、渋滞が発生。
- 〇二丈鹿家ICや瀬田原交差点では、案内標識で国道202号や虹の松原線経由で誘導しており、西九州自動車道の利用が少ない。
- 〇国道202号の東西方向の流動をみると、本来西九州自動車道が担うべき92百台が大土井交差点に流入し、渋滞の要因に。



(4)ピンポイント渋滞対策の検討(案)

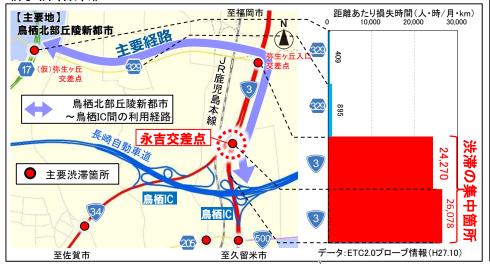
■永吉交差点(鳥栖市)

- 〇国道3号 永吉交差点では、久留米方面へ向かう直進交通が多く、直進車線が1車線のため容量不足が発生して渋滞が発生。
- 〇既存の道路用地内で中央帯の幅を縮小及び橋梁拡幅により、直進レーンを1車線から2車線に増設することで渋滞を緩和。
- 〇渋滞緩和により高速ICへのアクセス改善が図られ、物流交通の円滑化など、地域経済の発展に寄与。

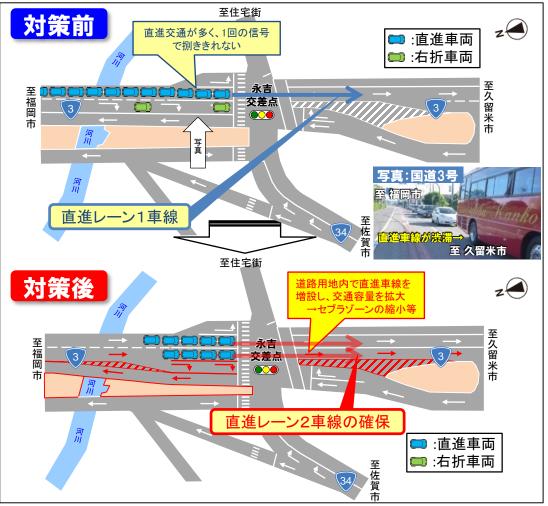
《位置図》



《分析結果》



《説明図》 対策:直進レーンを1車線から2車線に増設



(5)佐賀市街エリアWG部会の結果報告

開催日

平成29年2月23日(火)

WG委員

道路管理者・道路利用者(バス・タクシー事業者等)・県警等

①佐賀市街エリアの道路整備状況と効果



- 〇優先10箇所とその他箇所の対策事業の状況と効果を報告
- 〇地域高規格道路整備の影響予測結果を報告(市中心部は 混雑が残るため、ソフト施策も含め検討が必要)
- ②佐賀市街エリアのソフト施策の取組状況と効果
 - 1街エリアのソフト他束の取組状沈と効果
- ○信号現示調整の概要と効果を報告
- 〇バス利用促進策の取組状況を報告



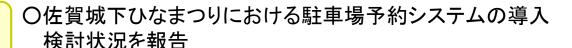
③新たなソフト施策の検討



OSCと連携したパーク&バスライド(P&BR)施策を提案

- 〇その他時差出勤、自転車利用促進等のソフト施策を提案
- 〇各主体の役割分担案を提示

4)観光地の渋滞対策





5その他県内の取組状況

〇県内におけるピンポイント渋滞対策の検討状況を報告

⇒ 今年度、新たなソフト施策、駐車場予約システム導入の検討を進める

(6)佐賀市街エリアにおける対策事業の状況(H29.2 佐賀市街エリアWG資料抜粋)

- 〇佐賀市街エリアでは、大財木原線や与賀町鹿子線等(P.20に整備状況と効果を提示)の道路整備が完了。
- 〇現在、八戸天佑線や植木橋木角線等の道路整備が事業中。
- 〇平成28年3月には、佐賀唐津道路の一部区間として、多久佐賀道路(I期)、佐賀道路が事業化。



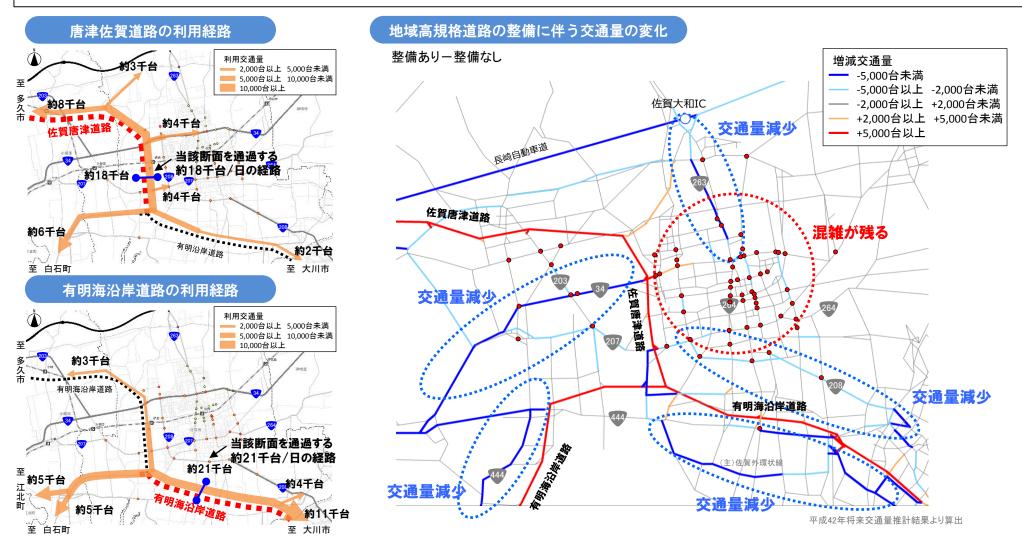
<佐賀市街エリアの事業概要>

<u> </u>	、佐貝川はエグノの事未佩女/						
No	路線名	路線分類	事業内容	事業完了年月			
1	大財木原線	完了	路線新設	H25.5			
2	嘉瀬新町 交差点改良	完了	市道付け替え	H25.11			
3	与賀町鹿子線	完了	道路拡幅	H28.2			
4	佐賀警察署前 交差点改良	一部完了	右折レーン延伸 (北側と東側が完了・ 南側が未完了)	H25.3~9 (南側:H30以降)			
(5)	佐賀福富道路	一部完了	路線新設	H25.3			
6	大財藤木線	一部完了	路線新設	H25.5 (アンダーパス部: H31以降)			
7	佐賀環状東線	一部完了	道路拡幅	H28.2			
8	八戸天佑線	事業中	路線新設	-			
9	植木橋木角線	事業中	路線新設	-			
10	佐賀道路	事業中	路線新設	-			
1	大川佐賀道路	事業中	路線新設	-			

凡 例事業完了路線事業中路線○ 主要渋滞箇所優先箇所10箇所

<u>(7)地域高規格道路整備の影響予測(H29.2 佐賀市街エリアWG資料抜粋)</u>

- 〇佐賀市街エリアに大きな影響を与える地域高規格道路(佐賀唐津道路、有明海沿岸道路)の効果を検証した。
- 〇この結果、佐賀市中心部と南側(大川市方面)と北側(多久市方面)、西側(江北町・白石町方面)の通過交通や佐賀市街との内外交通が当該道路を利用している。
- ○交通量が減少する路線は、佐賀市郊外部の国道34号や263号、208号などであり、市中心部の混雑は依然として残る。



(8)新たなソフト施策の検討(H29.2 佐賀市街エリアWG資料抜粋)

- 〇地域高規格道路が整備されても市中心部の混雑は残るため、ハード、ソフト両面からの対策検討が必要。
- 〇現在、取り組んでいるハード、ソフト施策と新たなソフト施策の今後の方針について整理した。

佐賀市街エリアの施策と効果 今後の方針 ①信号現示調整 佐賀市街地エリア全域への拡大を検討 これまでの施策の取組と効果 ・大財3丁目交差点 H27.10導入により交差点通過速度が2~3km/h向上 ・国道34号 H28.9導入により速度が3km/h向上 ②バス利用促進 ICカード導入に伴うポイント付与拡大や利用 履歴(OD等)を活用した利用促進策を検討 ・ノーマイカーデーの実施により、水曜日のバス利用者が5%増 ・上屋、バス導流ゼブラの設置(毎年)等により、バス利用者が5年間で3%増 ③自転車利用促進 市道の自転車レーンの整備を促進 ・自転車レーン整備(国道264号線) パーク&バスライドの導入可能性を検討 ④バス利用の促進 新たに検討するソフ 時差出勤の導入可能性を検討 ⑤時差出勤の推進 経路誘導の導入可能性を検討 ⑥情報板、HP等による経路誘導 施策 ⑦自転車利用促進チラシの作成 自転車利用促進チラシの導入可能性を検討

(9)佐賀市街の方向別の対応策(H29.2 佐賀市街エリアWG資料抜粋)

- 〇佐賀市街エリアの交通課題への対応策として、現在、道路整備や信号現示調整などの取組を進めている。
- 〇このうち、今後取り組みが予定されていない北側および西側からの流入交通や中心部内々交通を対象とした混雑緩和を図るため、ソフト施策を導入を検討する。

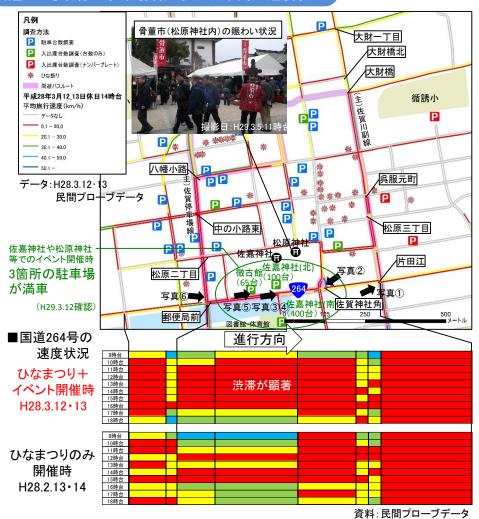
凡例 佐賀市市街エリアの交通課題への対応策の状況 対象 ● うち優先10箇所 方向 対応策 主要渋滞筒所 交通 263 神埼佐賀拡幅整備 流入 東側 大財3丁目交差点信号調整 203 流入 東与賀佐賀線バイパス整備 南側 ソフト施策を検討のうえ対応 多久佐賀道路(II 北側 流入 多久佐賀道路(I期) ソフト施策を検討のうえ対応 西側 流入 有明海沿岸道路、佐賀唐津道路 通過 大財3丁目 南北 小城市 の整備 ①東側流入 4西側流力 34 信号調整 国道34号信号調整 通過 東西 7中心部内々 植木橋木角線整備 資環状東線 大財木原線 ソフト施策を検討のうえ対応 中心部 内々 -東与賀佐賀線 ③北側流入 ⇒ バス利用・時差出勤の促進 208 有明海沿岸道路 大川佐賀道路 ④西側流入 ⇒ 情報板·HPによる経路誘導案内 ⑦中心部内々 ⇒ 自転車利用の促進 (仮)空港西IC

4. 観光渋滞対策の検討

(1)佐賀城下ひなまつり開催時の交通状況

- ○ひなまつりと同時に、佐嘉神社や松原神社でイベントが開催されている日に、国道264号で渋滞発生。
- ○徴古館駐車場(有料)と佐嘉神社駐車(有料)では満車状態。
- 〇上記駐車場の入庫待ち車両が後続車両を阻害している可能性。(国道264号の渋滞要因の可能性)

国道264号沿線の駐車場利用状況及び周辺速度状況



国道264号の渋滞状況

写真①: 片田江交差点周辺



写真②: 佐嘉神社角交差点周辺



撮影日:H29.3.5.14時台

撮影日: H29.3.5.14時台

写真③:佐嘉神社周辺(歩道橋上) 写真④:佐嘉神社周辺(歩道橋上)



撮影日:H29.3.5.14時台



撮影日:H29.3.19.12時台

写真⑤: 徴古館周辺



写真⑥:郵便局前交差点周辺



撮影日:H29.3.5.14時台

撮影日:H29.3.5.14時台

データ: 駐車場利用状況調査結果(H29.3.5)

4. 観光渋滞対策の検討

無料駐車場の位置及び満車の場合の対応状況

(2)無料駐車場の利用状況

撮影日:H29.3.5.14時台

○佐賀市で運営する無料駐車場は、臨時駐車場で空きが出ている状況。

撮影日:H29.3.5.10時台

〇歴史民俗館、旧福田家の駐車場が満車の場合、循誘小学校駐車場に誘導。(来訪者はいずれかの駐車場に立ち寄る状況)

無料駐車場の時間帯別利用台数

○無料駐車場に駐車する車両の平均駐車時間は、90~110分。(臨時駐車場では90分)

凡例 歴史民俗館駐車場 旧福田家駐車場 循誘小学校駐車場 調査方法 **大財一丁目** ※臨時 駐車台数調査 大財橋北 入出庫台数調査(台数のみ) 100 75 100 75 100)佐賀停車 入出庫台数調査(ナンバーブレート) 大財橋 10時台 29 10時台 10時台 周遊パスルート 11時台 27 11時台 平成28年3月12 13日休日14時台 循誘小 中央橋 12時台 12時台 12時台 収容台数 平均旅行速度(km/h) 収容台数 13時台 データなし 31 31台 13時台 10 11台 13時台 33 70台 P 循誘小学校 14時台 14時台 15時台 15時台 30 15時台 40.1 - 50.0 16時台 16時台 16時台 50.1 P PP 八幡小路 ☀ 呉服元町 空きが少ない 空きが少ない 空きが出ている (31台) データ: 駐車場利用状況調査結果(H29.3.5) ₩松原三丁目 1 満車の場合、臨時駐車場に誘導 P 中の小路東 PP (11台) (来訪者が一度は歴史民俗館or旧福田家の駐車場に立ち寄る状況) P滿車 PP 片田江 無料駐車場の駐車時間 佐賀神社角 松原二丁目 郵便局前 旧福田家駐車場 歴史民俗館駐車場 循誘小学校駐車場 ※臨時 250 平均:99分 平均:90分 平均:110分 図書館·体育館 データ: H28.3.12·13民間プローブデータ 0~29分 0~29分 180分~ 180分~ 180分~ 6.9%/ 0~29分 旧福田家駐車場 循誘小学校駐車場 ※臨時 14.1% 歴史民俗館駐車場 17.2% 14.4% 150~1795 150~179分 150~1793 7.6% 30~59分 120~149分 平均駐車時間 平均駐車時間 平均駐車時間 120~149分 31.0% 4.3% 109分54秒 13.3% 120~149分 30~59分 17.2% 90~119分 19.6% 12.0% 90~119分 60~89分 60~89分 90~119分 60~89分

撮影日:H29.3.5.15時台

・次回の協議会(H30)に向け	、以下の検討を実施。
-----------------	------------

①主要渋滞箇所の交通状況のモニタリングの継続及び解除検討

②ピンポイント渋滞対策の検討

③新たなソフト施策の導入に向けた検討

4観光渋滞対策の検討